

(単位：千円)

消防局予算要求の内容				査定結果	
事業名	事業概要	成果目標	要求額	査定額	内容
文化財とその周辺を守る防災水利モデル整備 ＜消防局＞	大地震時の大火においても、人命はもとより、文化財とその周辺を守るための防災水利モデル整備を、新たに国の支援を得て実施する。 ＜場所＞高台寺公園付近など清水地域 ＜規模＞1,500 t 級耐震性貯水槽，配水管 250m など	・大地震時の大火においても貴重な文化遺産と風情ある京都の町並みを守る。	400,000	400,000	要求どおり 積算内容精査 事業内容精査
下京消防署整備 ＜消防局＞	老朽狭隘化が著しく耐震性能に課題がある現庁舎を下京保健所跡地へ移転建設する。	・震度 7 の地震に対応できる消防防災拠点の整備	150,000	144,000	要求どおり 積算内容精査 事業内容精査
消防活動総合センター第 2 次整備 ＜消防局＞	大規模災害時には緊急消防援助隊の活動拠点となる消防隊等訓練・研修施設の建設に着手する。	・大地震等の大規模災害への対応 ・緊急消防援助隊(最大 400 隊 1,800 名)の受入れ及び指令体制構築	294,600	283,000	要求どおり 積算内容精査 事業内容精査
地域力を活かした住宅用火災警報器の設置促進事業 ＜消防局＞	住宅用火災警報器を低価格で大量購入し、在宅避難困難者に対して無償支給するとともに、設置アドバイザー等による設置補助を実施する。 併せて、一般市民向けには、自主防災組織を活用したあっせん販売制度を構築する。	・在宅避難困難者世帯への住宅用火災警報器の設置 ・地域ぐるみの在宅避難困難者に対する近隣協力体制の確立 ・悪質訪問販売防止や地域全体への住宅用火災警報器の普及促進	50,000	60,000	要求どおり 積算内容精査 事業内容精査

「予算要求の内容」欄の事業概要等は、査定を通じて変更していることがあります。査定後の事業概要等は、「京都市予算の概要」を参照してください。